

経営比較分析表（平成30年度決算）

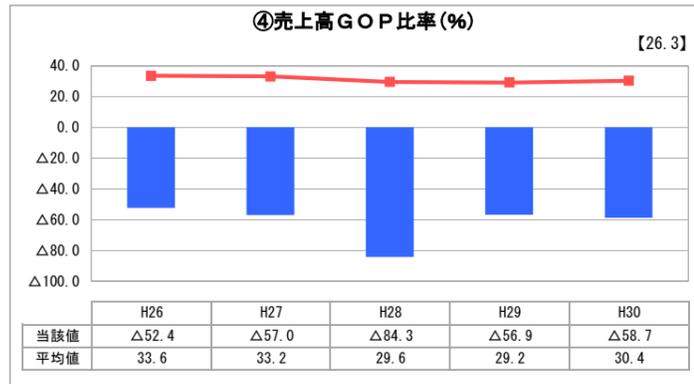
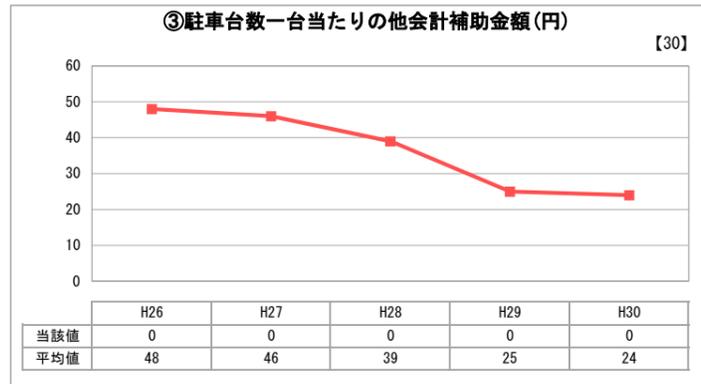
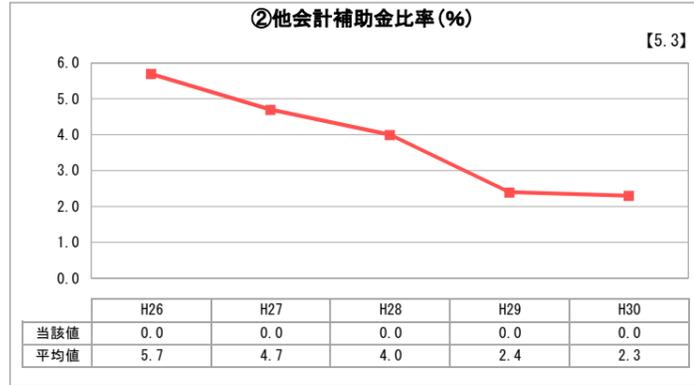
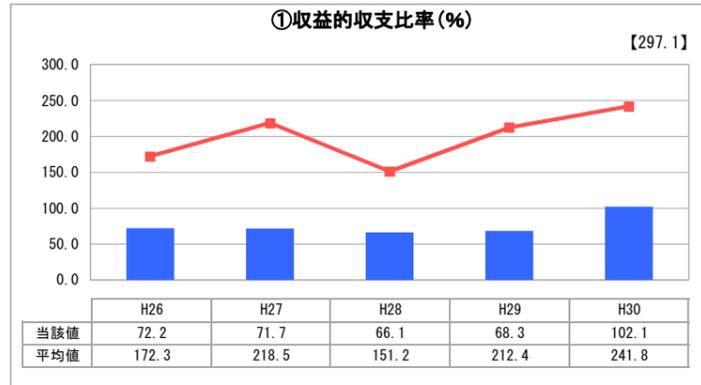
兵庫県神戸市 舞子駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	20	

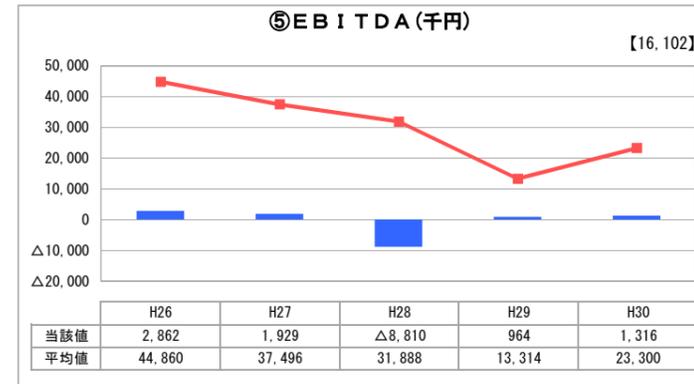
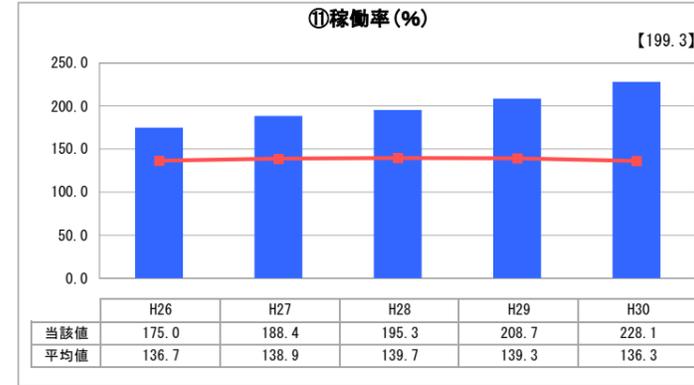
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	8,843
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
167	300	代行制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

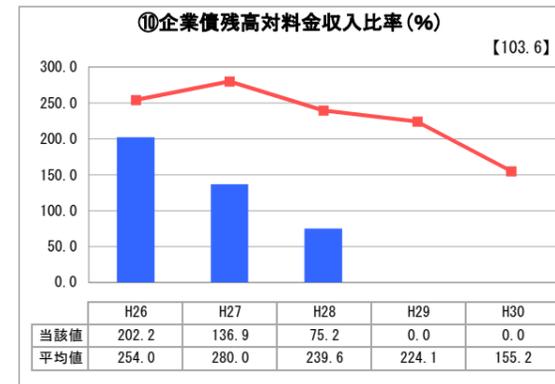


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

440,696



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率について、平成30年度は類似施設の平均を下回ってはいるものの、100%を超え黒字に転じた。また、④売上高GOP比率、⑤EBITDAについて、類似施設の平均を下回っている。コスト削減等により更なる収益構造の改善に努めていきたい。

2. 資産等の状況について
 ⑧設備投資見込額は高い。⑩企業債残高対料金収入比率は、平成29年度から0となっている。引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に行っていく。

3. 利用の状況について
 ①稼働率は類似施設平均を上回っており、増加傾向にある。隣接商業施設への買い物目的での利用が多く、比較的短時間での利用が多いためと考えられる。一方、通勤目的の定期量も多く、収益構造悪化の要因になっていると考えられる。

全体総括
 稼働率は高く、平成30年度に黒字へ転じている。引き続き指定管理者と連携の上、周辺商業施設に対する営業活動強化やコスト削減等により、経営状況の改善に努めていく。